

臨床に役立つインプラント矯正セミナー

2012年に「歯科矯正用アンカースクリュー」として薬事承認されてから、インプラント矯正の需要は益々拡大しております。しかし多くの先生方は情報や知識の不足から、「臨床導入に踏み切れない」、「十分に使いこなせていない」と悩まれているのが実情です。本セミナーでは受講される先生方の経験や希望される内容に応じて、経験豊かな講師陣によるベーシック・コースと2つのアドバンスド・コースをご用意致しました。明日からの診療に使える「安全で安心な臨床の知識とテクニック」を学びませんか？



ベーシック・コース

日程：4月13日(日)/4月17日(木)
7月6日(日)/9月4日(木)
9月28日(日)

講師：植木 和弘先生、大谷 淳二先生

初めてインプラント矯正を手掛けられる矯正歯科及びGPの先生方を主な対象に、セルフドリリングタイプのアンカースクリューについて、講師陣が得た臨床経験を系統立てて分かりやすくお話しします。さらに顎模型と豚下顎骨を用いた実習も組み込み、より安全で確実な植立方法や矯正力の加え方、装置の設計についても解説します。



ベーシック・コース
実習風景

アドバンスド・Aコース(包括知識編)

日程：5月11日(日)/11月30日(日)

- 大谷 淳二先生
アンカースクリューを用いた治療に関する諸問題
— スクリューの植立成功率および上下大臼歯の遠心移動様相とその限界について —
- 菅原 準二先生
アンカースクリューを利用した矯正治療を包括歯科治療に取り入れる
— 個別治療ゴールに基づいた予知的矯正治療 —
- 西井 康先生
歯科矯正用アンカースクリューによる歯の移動のメカニクス
— 抜歯症例と文献考察 —

学べること

- 植立部位の違いによる上下大臼歯の遠心移動様相
- 補綴前矯正治療の有用性について
- 包括歯科におけるミニスクリューの多様な利用法
- 治療ゴールを達成するための予知的矯正治療の実際
- 抜歯症例における前歯のコントロール
- 抜歯症例における大臼歯のコントロール

アドバンスド・Bコース(臨床応用編)

日程：6月1日(日)/10月26日(日)

- 植木 和弘先生
インプラント矯正治療における諸問題
— スクリューの植立成功率、大臼歯の移動および保定に関する考察 —
- 小川 晴也先生
上顎大臼歯の固定ならびに遠心移動のためのフォースシステムについて
— 治療結果の向上と長期安定を目指して —
- 横関 雅彦先生
大臼歯の圧下による下顎のオートローテーションについて
— 開咬症例を中心に —

学べること

- インプラント矯正特有の問題点とその解決法
- 三次元的な歯の動態
- 上顎大臼歯の固定ならびに遠心移動を目的としたTADの使い方
- 治療結果が長期間安定するために留意すべき事柄について
- TADを用いた大臼歯の圧下による開咬の治療について
- 大臼歯の圧下に伴う下顎のオートローテーションによる側貌の改善について



アドバンスド・コース
講習風景

セミナー講師陣(五十音順)



植木 和弘 先生
1972年 広島大学歯学部卒業
歯学博士
中・四国矯正歯科学会
元会長
日本臨床矯正歯科医会
元会長
日本矯正歯科学会元理事



大谷 淳二 先生
2001年 愛知学院大学歯学部卒業
2005年 広島大学大学院
医歯薬学総合研究科修士
歯学博士
2007年 広島大学大学院医歯薬学
総合研究科顎口腔顎部
医科学講座
矯正歯学分野助教
2013年 大谷歯科矯正歯科
(松山市)開設



小川 晴也 先生
1986年 大阪歯科大学卒業
1991年 大阪歯科大学大学院修了
歯学博士
1991年 小川矯正歯科(福山市)
開設



菅原 準二 先生
1973年 東北大学歯学部卒業
1991年 東北大学大学院歯学
研究科顎口腔矯正学
分野助教
2007年 歯科一審町(仙台市)に
SAS矯正歯科センター併設



西井 康 先生
1986年 東京歯科大学卒業
2001年 博士号取得
2007年 東京歯科大学歯科
矯正学講座助教



横関 雅彦 先生
1991年 北海道大学歯学部卒業
1997年 東京医科歯科大学
大学院修了
2002年 徳島大学歯学部助教
2003年 横関矯正歯科クリニック
(横浜市)開設